

住宅用防災警報器（通称：住宅用火災警報器）の警報について

Q：警報が鳴っていますがどうすれば良いですか？

A：まず、実際に火災が発生していないか安全を確認してください。

タバコや魚を焼いているときの煙、調理や風呂の湯気、ホコリなどを感知している可能性もあります。

⇒ **警報を停止させるには**、警報停止ボタンを押すか、紐を引っ張ってください。なお、煙などが（警報器内に）残っている場合は一定時間（5～15分）後に再度警報を発することがあります。

【警報音の種類について】

- ① 一般的には、「ピーピーピー」は、**火災又は点検**で作動させた時の鳴動です。
- ② 「ピッ、ピッ、ピッ」と間隔を開け断続的に鳴っている場合は、**故障**です。機器を取り替えてください。
- ③ 定期的に「ピッ」と鳴っている場合は、**電池切れ**です。電池を交換してください。

いずれの場合も、取扱説明書や住宅用防災警報器（本体裏側）に記載されている製造者又は販売店にお問い合わせください。

※参考 <https://www.kaho.or.jp/pages/keiho/page-keiho-04-01.html>